【基本理念】

最高の笑顔をすべての人に

基本理念に込めた参い

ふくしとはみんなのしあわせ しあわせとは自分が自分らしく輝いて生きられること 市民のみなさんのしあわせを願い まずは私たちから「最高の笑顔」を届けたい

困っている人 悩んでいる人 社会から孤立している人が しあわせになることを願って ずっと笑顔でいられることをめざして 一人ひとりに寄り添っていきたい

そこから生まれた小さな笑顔は 私たちにとって「最高の笑顔」であり 最高の喜びとなるのです

【基本方針】 ひと **3つの「けん」** の実現 _{組織} まち

_{i兼}虚に取り組む社協

私たちは、いつも謙虚な姿勢で、感謝と思いやりの心をもって支援する人財を育てます

けん

研鑽・向上する社協

私たちは、福祉の専門職として常に研鑽し、ともに生きる豊かな地域社会をめざします

けん

堅実に経営する社協

私たちは、コスト意識、危機意識、スピード感覚をもって堅実な法人経営につとめます

基本方針に込めた念い

謙虚に取り組む社協(ひとづくり)

人に対しても、仕事に対しても、誠実に向き合い、私たちの取り組みが本当に相手の望んでいることなのか、ひとりよがりではないのか、また、それが最善の策なのか、常に自分に問いかける。そして、相手を思いやり尊重し、私たちを信頼して任せてくれていることに感謝して、謙虚に仕事に取り組む人財を育成する社協を目指したい。

研鑽・向上する社協(まちづくり)

地域住民のみなさんが安心して暮らせるよう、私たちはこれらの3つの機能を果たさなければいけない。

事業体としての機能・・・問題の解決を図るために具体的な福祉サービスを開発・実施する

協議体としての機能・・・福祉のまちづくりに向けて住民や関係機関、行政などと話し合う

運動体としての機能・・・問題を解決するために運動を進めることで、社会に働きかける

そのために、福祉の専門職としての知識・経験を積み上げ、研鑽し続ける。そして、地域住民のみなさんから「社協にぜひやってもらいたい」「社協にお願いしてよかった」と言ってもらえる社協を目指したい。

堅実に経営する社協(組織づくり)

私たちはボランティアではなく生業として地域福祉を担っている。この地域福祉を持続可能な形で継続させることは、社協が存続するための大前提となる。そのために、私たち一人ひとりが社協職員であるという自覚と誇りを持ち、理念を軸に自分で考えて行動することが大切である。さらに、コスト意識をもって私たちの行動を見直し、変革を恐れずに業務改善をしていくことで、社会情勢等の変化や危機に素早く対応し、安定した経営ができる社協を目指したい。

行動指針

~社協職員として大切にすること~

- ★ 笑顔であいさつします
- ★ 感謝の気持ちをことばにします
- ★ 人の想いに寄り添います
- ★ 努力する仲間を大切にします
- ★ 失敗をおそれずチャレンジします
- ★ 効率よく丁寧な仕事をします
- ★ 経営感覚を磨きます